

## FT-8運用に必要なソフトの紹介と設定

2022年1月9日  
JH1RCA

### FT-8運用に必要な7つのソフト紹介

区分	ソフトウェア名称	目的	備考
必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WSJT-X</li> <li>・JTDX</li> </ul> (スライド3に差異整理)	デジタル信号の変調及び復調を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの著名なソフトがある。先輩から教えてもらいやすいソフトの使用が良いだろう。</li> <li>・本資料は主にWSJT-X Version2.2.0日本語版で説明を行っている。</li> </ul>
	桜時計 (インターネット時計)	正確な時間合わせは時間と周波数の同期を図ること、送受信のタイミングを図る上で重要になる。誤差1秒以内の時間差にしないとイケない。誤差が通信の成否に関わる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者権限でソフトを起動して常駐させて使用する。</li> <li>・桜時計はインターネットでサーバーに接続する時計だがより精度を求めGPSを利用している人もいる。</li> </ul>
便利	JT Linker	交信が成立した際に必要事項をログソフトに送ることが出来る。	転送内容は交信日時、コールサイン、グリッドロケート、S/N比。
	Turbo HAMLOG	交信の記録	JTLinker経由でWSJT-Xのデータの読み込みをすることが出来る。
	JT Alart	画面・音声による各種通知	・不自然な日本語。英語が良いかな。
	eQSL	電子QSLカード送受信	・紙発行の手間省略
	PSKreporter	交信可能なエリアがビジュアル的に確認出来る。	各国間での交信状況、自局の電波到達エリア確認。

# WSJT-XとJTDXダウンロードサイト・解説

WSJT-Xはこちら [WSJT Home Page \(princeton.edu\)](http://www.princeton.edu/~njd12/WSJT-X/)

下線の上で右クリック  
ハイパーリンク開く、サイトへ飛ぶ。

- ①最新版ダウンロード(英語版)
- ②解説(日本語もあるが最新版にはタイムラグ有)
- ③DX peditionモードの解説あり

日本語解説はこちらパワポの資料

[PowerPoint プレゼンテーション \(ja5bga.com\)](#)

JTDXはJTDX HOMEから

大野OMからの情報によると最新版はSWRもモニター上表示される。この機能はありがたい。



Fox(キツネ)を追う時はHound(猟犬)になる。F/HとFT8のオペレーターは表現する。

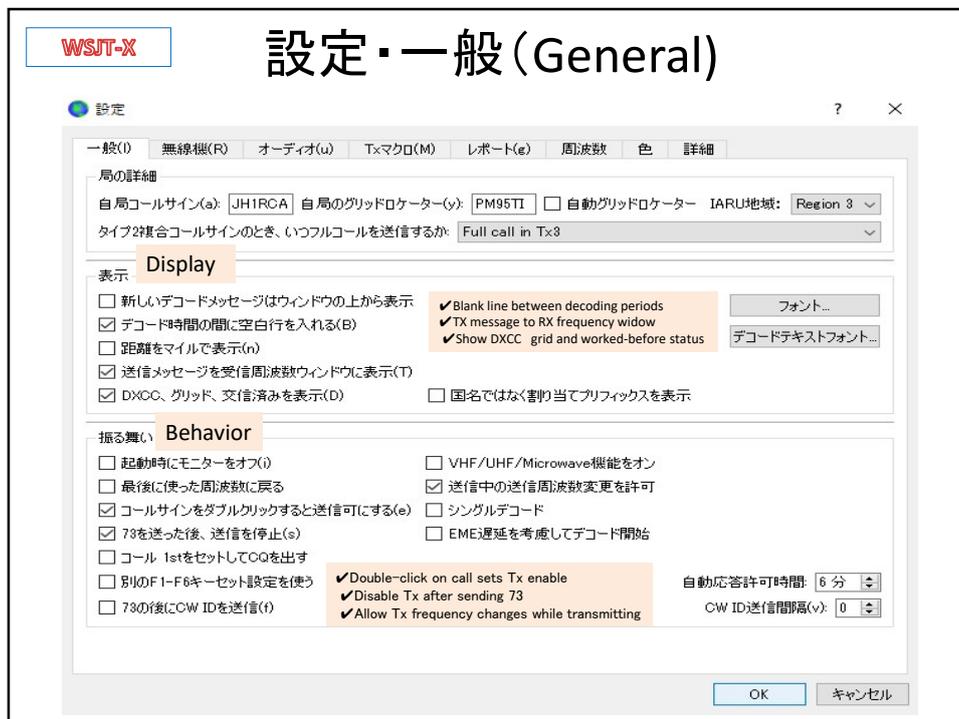
CQが出せるWSJT-XだとどうCQの出し方が分からない。

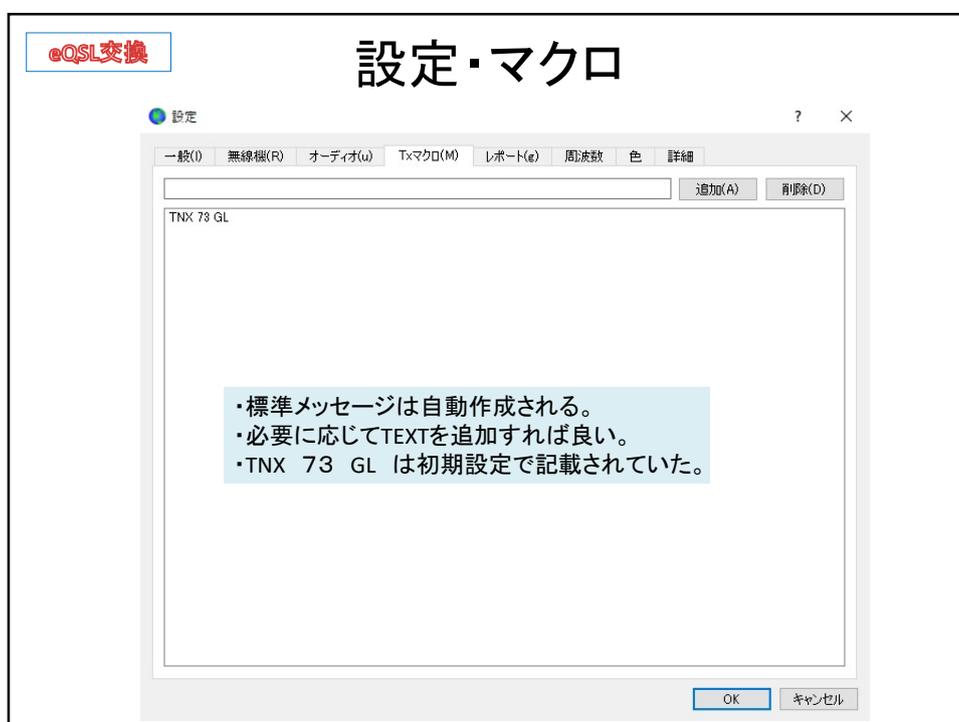
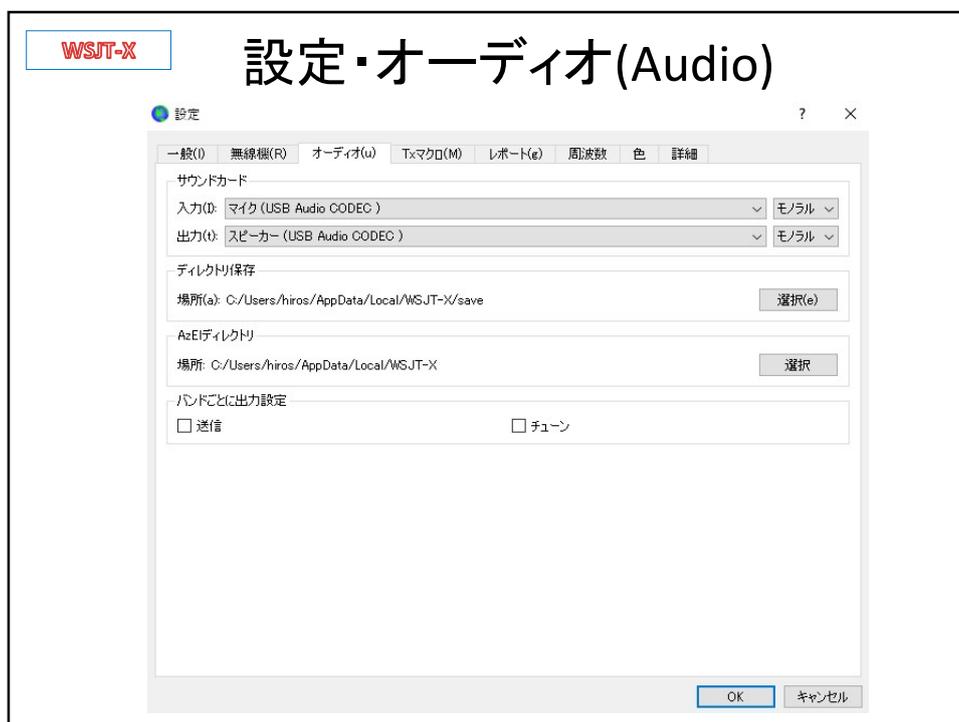
JTDXはHound(DX peditionを追うモード)、CQを出すモードが簡単に切替が出来る。SWRの監視も出来る。JTDXの方がWSJT-Xより分かりやすく便利そうな印象だ。

## 7つのソフトの設定法

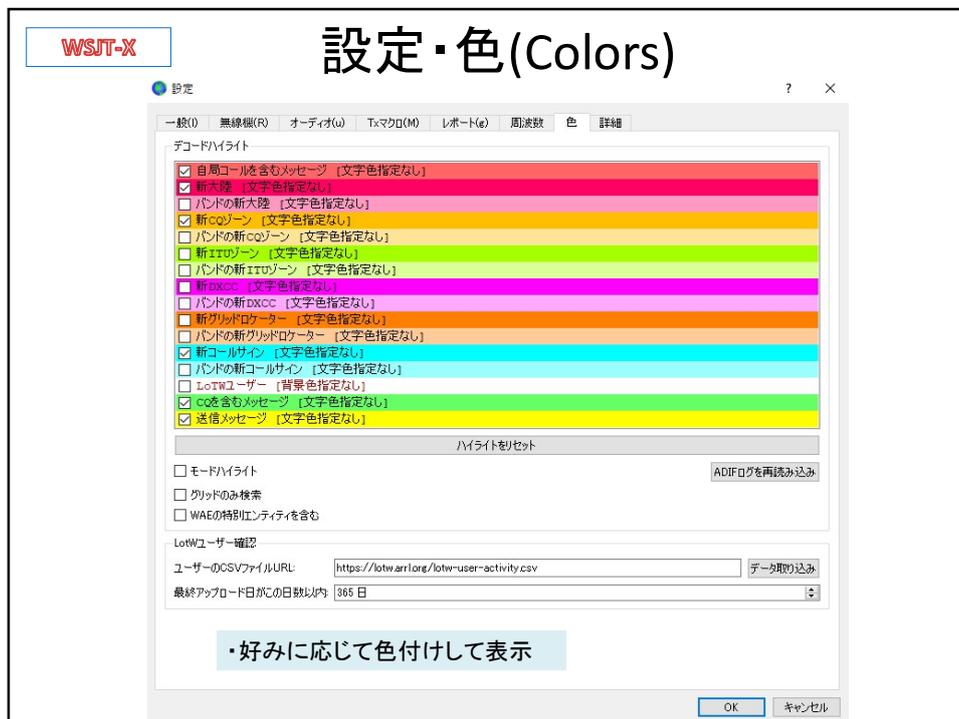
どのソフトもサイトに簡単に行きつけ、ダウンロードとインストール自体は難易度は高くない。重要なソフトの設定は詳細を整理し、その他ソフトは難儀したポイントをまとめた。

区分	ソフトウェア名称	設定のポイント
必須	WSJT-X	・本資料WSJT-Xの項に詳細記載。
	桜時計 (インターネット時計)	・時間を同期するためNTPサーバー ntp.nict.jp等を指定する。 ・管理者権限で起動、常駐必要。詳細は別紙資料“FT8運用の実際”に記載する。
便利	JT Linker	・コールサイン、グリッドロケーターの入力 例 コールサインJH1RCA グリッドロケーターPM95 ・WSJT-Xのファイルと保管場所の位置を指定する 例 設定ファイル WSJT_X_log.adi 保管場所 C:¥hiro¥App Data¥Local¥WSJT_X
	JTAlert for WSJT-X	・WSJT-XでUDPポートの有効化 ・音声ファイルの言語のダウンロードと話すシーンの選択
	Turbo HAMLOG	・常法通り ・定期的更新(要コールサイン、パスワード)
	eQSL	・サイトにログイン ・本資料eQSLに使い方記載
	PSKreporter	・特にインストールソフトはない。サイトにアクセスすれば使える。









## WSJT-X FT-8 通常モードとDXpeditionモード設定変更点

### 通常モード

設定  
無線機  
スプリット

### DXpeditionモード

設定  
詳細  
特別な運用

## eQSL交換 eQSL.ccサイトにLogin

FT-8はQSO数が多くなり紙のカード発行が面倒で・・・

- eQSL立ち上げ
  - ブラウザにeQSLを入力検索してサイトにlogin
  - login  
ログインの際はID JH1RCA, PW を入力する。(2回目以降省略可能)

### Login画面

### メニュー画面



## eQSL交換

## カードのデザイン

- ・メニュー画面からeQSL Design をクリック
- ・スタイル1、2は無料、画像は決められたものを使用する。
- ・スタイル3、4は有料
- ・ブロンズ以上会員で自分の撮影した写真が使用出来る。  
ブロンズ会員で1USD/月



Yokohama Garden Necklace  
赤レンガ倉庫で撮影  
FBで一番いいねもらった写真をeQSLに採用。

## 本資料のまとめと次の資料について

- ・ FT-8を運用するのに便利なソフトが沢山あると諸先輩に教えてもらっていた。しかし、当初は沢山のソフトをインストールし、使うのが面倒だと思っていた。WSJT-Xと桜時計があればFT-8は出来る。しかしログをつけ、QSLカードを発行するのは面倒だ。ソフトにしゃべらせてみるのも何かと便利である。運用してみたら紹介されたソフトを全部使っていた。FT-8運用に7つのソフトが不可欠な存在となったのである。
- ・ “1.FT-8運用のための準備作業”の資料で無線機とパソコンの環境・接続が整い免許も下りたと思う。本資料“2.FT8に必要なソフトと設定”でソフトもインストールされ使える状態になったはずである。次はいよいよ運用になる。次の資料“3.FT-8運用の実際”に従って操作してもらえれば運用が出来るようになる。後一步である。